

穴水町地域公共交通協議会

平成20年8月20日設置
平成21年3月24日連携計画策定



概要

既存のコミュニティバスの「四村線」に「河内線」を統合し、定時定路線とデマンド方式を併用した交通システムの導入による実証運行を行い、沿線住民の穴水市街地への交通手段の確保を図り、持続可能な公共交通の実現を目指す。

◆将来像

『地域の自立を支え、人とまちを元気にする 持続可能な公共交通の実現』

◆基本方針

- ①地域の自立を支える公共交通の実現
- ②住民や地域活動を支える公共交通の実現
- ③持続可能な公共交通の実現

○コミュニティバス四村線の運行

現状と同様のルート・便数を確保するとともに、運行効率化を図るため電話予約のあった停留所に運行するデマンド方式にて、実証運行を行う。

路線の再編により、河内以西が増便することにより公共交通の不便地域の改善が図られる。

○公共交通の利用促進策の実施

バス実証運行による利用実態、効果及び課題を分析し、運行内容を見直すことを目的に利用調査を実施し、利用者の意見を反映させる。



コミュニティバス
実証運行



現在運行しているコミュニティバス